

お知らせ

広報蕨

平成22年

5月号

No.704



発行／蕨市
〒335-8501
埼玉県蕨市中央5丁目14番15号
☎048(432)3200
http://www.city.warabi.saitama.jp/
編集／秘書広報課

トピックス

さわやか環境の日
クリーンわらび市民運動

6月6日(日) 道路や公園などを清掃する「さわやか環境の日」クリーンわらび市民運動を行います。皆さんでまちをきれいにしませんか。詳しくは町会の回覧を御覧ください。詳細⇒安全安心推進課生活環境係(☎43・3706)

「訪問販売お断り」
シールが出来ました

賢い消費者を目指す蕨市民を応援するために「ワラビー」も応援してくれることになりました。各公民館、高齢者施設、市民活動推進室、商工生活室で「訪問販売お断り」シールを配布中。左の見本上段の「ワラビー」の部分は玄関ドア付近や門柱などに、下段の消費生活相談窓口部分は電話機などに貼ってご使用ください。詳細⇒商工生活室内消費生活相談窓口(☎432・4286)

学校公開週間と
学校説明会

通学区域の自由化に伴い、入学を希望する学校が選択できます。ぜひ参考に。問い合わせ⇒学校教育課(☎433・7728)

学校公開週間	
小学校	24日～28日
中学校	17日～21日
学校説明会	
東小学校	6月17日 午前10時
西小学校	6月8日 午前10時
南小学校	6月7日 午前10時
北小学校	6月15日 午前10時
中央小学校	6月21日 午前10時半
中央小学校	6月4日 午前10時
塚越小学校	6月16日 午前10時
第一中学校	6月25日 午後3時半
第二中学校	6月4日 午後2時40分
東中学校	6月25日 午後2時

はつらつ介護予防健診に
ご参加ください

平成22年4月1日現在、65歳以上で介護保険の要支援・要介護認定を受けていない人を対象に送付した、はつらつ介護予防健診基本チェックリストのご記入は、お済みです

か。回答いただいた人には、元気で自立した生活を維持するためのアドバイスをします。受付⇒10日までに同封の封筒(切手不要)で返送してください。問い合わせ⇒介護保険室(☎433・7756)

男女共同参画サポート
研究委託事業を募集

男女共同参画をテーマに調査や研究、セミナーなど、やってみたい事業の提案を募集しています。優秀な提案は採用し、事業にかかる費用を市が負担します(限度額あり)。※受託団体の制限があります。対象⇒市内で活動する団体
実施期間⇒6月～来年3月15日 締め切り⇒21日まで 詳細⇒市民活動推進室(☎433・7745) ※応募要領などは同室ホームページからダウンロードできます。

市政情報

市ホームページの
有料バナー広告募集

規格⇒縦60ピクセル×横120ピクセル、4キロバイト以内、GIF形式 期間⇒1か月～6か月 募集枠⇒全体

小規模修理・修繕契約
希望者登録の受付

100万円以下の小規模で軽易な修理、修繕の随意契約を希望する人を登録し、該当する契約には、登録者を積極的に見積業者選定の対象とし、市内業者の受注機会を拡大しようとする制度。登録できる人⇒市内に主たる営業所を置き、蕨市指名競争入札参加資格者名簿に登録されていない人。詳細はホームページの要領でご確認を。詳細⇒財政課契約係(☎433・7706)

忘れずに納めましょう

①固定資産税1期と軽自動車税／納付期限は31日です。②自動車税／納付期限は31日です。※いずれも最寄りの金融機関・郵便局のほか、コンビニエンスストアでも納めることができます。問い合わせ⇒①市役所2階納税推進室(☎433・7709) ②自動車税コールセンター(☎050・3786・1222)

で8枠 掲載料⇒1枠月額1万円 詳細⇒市ホームページまたは秘書広報課(☎433・7703)

軽自動車税の減免申請

対象＝身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳をお持ちの人などで、一定の要件を満たす人。障害者1人につき1台に限り減免。※福祉車両をお持ちの人に対する減免もあります。申請に必要なもの＝障害者手帳など・車検証・運転者の免許証・印鑑・生計同一証明書(福祉総務課で発行。障害者と運転者・納税義務者が別世帯の場合必要)・納税通知書 ※前年度減免を受けた人も申請する必要があります。申し込み・問い合わせ＝24日までに税務課諸税係(☎433・7749)

納付は便利な口座振替を

納税(納付)通知書とご込みの口座振替依頼書(郵便局は局指定の用紙)に記入し、預貯金通帳と通帳印を持ち、金融機関へ。問い合わせ＝納税推進室(☎433・7744)

平成22年度市・県民税所得・課税証明書の交付

平成22年度(平成21年中の収入・所得など)の市・県民

税所得・課税証明書及び非課税証明書の交付開始は、①給与所得等に係る特別徴収(勤務先からの給与天引き)のみの人＝11日から ②普通徴収(納税通知書で納付、口座振替で納付)のみの人、特別徴収と普通徴収の両方がある人＝6月1日から ③65歳以上で公的年金を受給している人＝6月11日から いずれも扶養になつていない人を含みます。※納税通知書等は同日に発送しますが、配達状況により到着が数日遅れることがあります。3月16日以降に申告した場合は、右記の配布日に発行できるとは限りません。また、今年1月2日以降に蔵市に転入した人は証明書が発行できませんので、今年1月1日現在にお住まいだった市区町村の税務担当にお尋ねください。問い合わせ＝証明書発行手続き＝税務課諸税係(☎433・7749) 課税内容＝同課市民税係(☎433・7707)

けやき文化賞候補者募集

①伝統文化の継承・保存、②地域文化の創造や振興、③芸術文化の振興、④生活文化の向上に関する活動を市内で

続ける個人か団体 推薦＝市内在住の勤者か市内で活動する団体の代表者 申し込み＝8月31日までに生涯学習課(☎433・7729)

文化活動事業に助成金

活動成果発表、芸術文化の振興、伝統文化の継承・保存、地域文化の推進、国際交流などの活動を行う個人・団体に助成金を差し上げます。10月～来年3月に事業を予定している個人や団体はご利用ください。助成額＝総事業費の2分の1以内で30万円を限度(運営に要する経費を除く) 申し込み＝所定の申請書に記入し、8月31日までに生涯学習課(☎433・7729) ※申請書は同課で配布しています。

固定資産税縦覧帳簿の縦覧

平成22年度の土地・家屋の価格などを登録した縦覧帳簿を、納税者本人や本人以外の所有する資産について縦覧できます。とき＝31日まで(土・日曜日、祝日を除く) 縦覧に必要な持ち物＝本人か同居の親族は印鑑、代理人は印鑑と委任状、法人の代表者は会社印または代表者印、従業員

は代表者の委任状と社員証とこる。問い合わせ＝税務課 固定資産税係(☎433・7708)

住宅の入居保証料を助成

①高齢者や、②重度障害者、③ひとり親世帯の皆さんが、市内の民間賃貸住宅を借りる際に保証人が確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合、保証会社に支払う保証委託料の一部を市で助成します。問い合わせ＝①介護保険室(☎433・7756) ②福祉総務課(☎433・7754) ③児童福祉課(☎433・7757)

在宅要介護高齢者手当の制度が始まりました

在宅で日常生活に著しく支障がある要介護高齢者の福祉を目的とした制度です。手当＝月額5000円(年2回に分けて支給) 対象＝市内に住所があり、蔵市の介護保険被保険者で、次の要件をすべて満たす人 ①65歳以上 ②施設に入所していない ③要介護度が4または5 ④介護保険料段階が第3段階(世帯非課税以下) ⑤在宅重度障害者手当を受給していない ⑥生

チリ大地震被害義援金のお礼について

チリ大地震被災地の皆さんへの義援金につきましては、市内公共施設の義援金箱によるものと、市職員からのものを合わせて12万9649円となりました。皆さんから寄せられました義援金は、3月25日に日本赤十字社埼玉県支部を通じて被災地へ送金させていただきます。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

狂犬病予防注射と畜犬登録

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬を飼っている人は登録と狂犬病予防接種が必要です。先月、市の集合予防注射で受けられなかった人は、動物病院で注射し(料金は各病院で異なります)、注射済証と愛犬手帳、集合注射の案内はがきを持参し、安全安心推進課生活環境係(北町5-13-23 ☎443・3706)へ

光化学スモッグにご注意

5月～9月は光化学スモッグが発生しやすい時期です。注意報が発令されたら、①屋外での激しい運動は避けまし

よう ②目などに刺激を感じたらすぐ屋内に入りましょう

③乳幼児、お年寄り、病弱な人は、健康な成人よりも被害を受けやすいので特にご注意ください。また、自動車の使用を控えるようご協力ください。詳細＝安全安心推進課生活環境係(☎443・3706)

住宅用火災警報器設置を

住宅用火災警報器の設置はお済みですか？まだ設置していない人は早めに設置しましょう。設置箇所は原則、寝室と階段です。問い合わせ＝消防本部予防課(☎441・0174)

国民年金**「ねんきん定期便」を送付しています**

日本年金機構では、平成21年度から国民年金・厚生年金の加入者に対して、毎年誕生月に「ねんきん定期便」をお送りしています。加入者の皆さんは、この「ねんきん定期便」で年金保険料の納付額や加入期間などをご確認ください。詳細＝ねんきん定期便専用ダイヤル(☎0570・058555)

国民年金保険料の納付を

国民年金保険料が未納となっている人には、委託事業者が納付のご案内をしています。事業者名＝(株)もしもしホットライン(☎0120・917707) 委託事業者は保険料を預けて納められる人は、納付書をお持ちの人に限られます。詳細＝浦和年金事務所(☎048・831・1278)

その他**県文化振興基金助成事業**

対象＝県内のアマチュア文化団体 内容＝8月～11月に実施する、芸術文化の振興活動成果の発表など、伝統文化の継承・保存(後継者育成、備品整備など)などの文化活動の対象経費の2分の1(上限25万円)を助成。申し込み＝詳細＝24日(消印有効)までに所定の事業計画書(県ホームページから県文化振興課で入手)を郵送で同課(☎048・830・2884 〒330-3901)さいたま市浦和区高砂3-15-1) ※希望される人には、埼玉県文化振興基金助成事業申請の手引き」を送付します。

健康保険

国民健康保険は
☎433・7712
後期高齢者医療は
☎433・7503

勤め先の都合で離職した人の国保税が軽減されます

対象＝平成21年3月31日以後に離職した人で、雇用保険の特定受給資格者(倒産や解雇などにより離職した人)及び特定理由離職者(雇止めなどにより離職した人)。具体的には、雇用保険受給資格者証の離職年月日及び理由欄のコードが下表に該当する人。※ただし、短期雇用特例被保険者(雇用保険受給資格者証の右上に㊟とあるものか上部に橙色のラインがあるものをお持ちの人)及び65歳到達日以後に離職された人(雇用保険高年齢受給資格者証が雇用保険受給資格者証の上部に緑色のラインがあるものをお持ちの人)は対象外。軽減の内容＝前年の給与所得を100分の30とみなして算定。軽減の期間＝平成22年度の国民健康保険税から対象。また、この軽減を受けられる期間は離職日の翌日から翌年度末までの期間です。なお、制度が始ま

活保護受給者を除く 詳細＝介護保険室(☎433・7756)

ご利用ください 人権擁護委員制度

●人権相談所の開設／6月1日(火) 午前10時～午後3時 中央公民館 相談は無料。秘密は厳守されます。●平成22年度人権擁護委員／左表のとおり。問い合わせ＝市民活動推進室(☎433・7745)

氏名	住所
高橋 慶助	塚越3丁目
下村 純久	錦町3丁目
石村 春枝	中央3丁目
辻角友紀恵	北町4丁目
小島 待子	中央4丁目
鈴木 幸義	南町3丁目

エンジェルわらびグッズ販売延期について

先月末から販売を予定していたエンジェルわらぶの「ミニ縫いぐるみ」と「蔵書き順Tシャツ」は、市の製作上の都合により、延期となりました。楽しみにされていた皆さんに心からお詫び申し上げます。なお、今後の販売は、あらためて『広報蔵』などでお知らせします。問い合わせ＝政策企画室(☎433・7698)

る前1年以内(平成21年3月31日～平成22年3月30日)に離職した人も平成22年度に限り対象となります。ただし、職場の健康保険に加入した場合はその時点で終了します。※該当する対象者については、高額療養費等の所得区分判定においても前年(療養の属する月が1月から7月までは前々年)の給与所得を100分の30とみなします。申請＝雇用保険受給資格者証の原本、印鑑を持ち、医療保険課へ

雇用保険受給資格者証		
離職年月日	平成21年3月31日以後のこと。	21、31、の
欄の付	11、22、32、いる	12、23、33、れと。
理由欄のコード		

保養施設利用助成制度

埼玉県国民健康保険団体連合会の指定保養施設が利用できます。対象＝蔵市国保または後期高齢者医療の加入者で保険税(料)の滞納がない人 補助額＝1泊大人3000円、子ども2000円(年度内2泊まで) 予約後、宿泊前に被保険者証を持ち医療保険課へ

入院時の医療費などの 支払いが軽減されます

蔵市国保または後期高齢者医療加入者が入院するときは、市役所へ申請すると、入院時の医療費の支払いが軽減される認定証の交付が受けられます（住民税が非課税の世帯の人は、食事も同時に減額）。※左表参照。申請に必要な物＝被保険者証、印鑑 問い合わせて＝医療保険課

	年齢	住民税課税状況	保険税	受けられる認定
国保	70歳未満の人	課税世帯	滞納あり	申請できません
			滞納なし	医療費
		非課税世帯	滞納あり	食事
			滞納なし	医療費・食事
	70歳以上の人	課税世帯	-	申請不要（高齢受給者証で代用）※医療費のみ減額
		非課税世帯	-	医療費・食事
後期高齢者医療		課税世帯	-	申請不要（後期高齢者医療被保険者証で代用）※医療費のみ減額
		非課税世帯	-	医療費・食事

国保の退職者医療制度

退職して公的年金を受けられる60～64歳の人とその被扶養者は「退職者医療制度」にご加入ください。対象①退職者本人／退職して国保加入中とこれから加入する人で、公的年金受給中で被用者年金（厚生年金、共済年金など）の

保健センター

健康密度も日本一へ

〒335-0001
北町2-12-15
☎431・51560

妊婦一般健康診査が 変わります

4月から、妊婦一般健康診査受診票が変更及び追加となりました。変更となった受診票・妊娠後期（黄色）＝血色素検査が中止 追加となった受診票・妊娠後期（黄色）＝①B群溶血性連鎖球菌検査 ②超音波検査が1回から4回に拡大 予定日が4月1日以降の妊婦さんには個別に通知が送られています。※転入された人は、蔵市の受診票・助成券との交換が必要です。お問い合わせください。

新型インフルエンザ 予防接種の助成

今年度も引き続き、生活保護・非課税世帯の人は無料で接種できます。また、4月中に既に接種されている場合は、接種費用の還付が受けられますので、申請手続きをしてください。申請＝接種済証もしくは領収書、振込先の分かる物、印鑑、生活保護世帯の人

加入期間が20年以上か40歳以降10年以上ある人 ②退職被扶養者／国保の被保険者で退職者本人と同一世帯であり、退職者本人に生計を維持されている配偶者及び3親等内の親族（収入に条件あり） 届け出に必要な物＝印鑑、年金証書、国民健康保険被保険者証（これから加入の人は会社の健康保険の資格喪失証明書）

国民健康保険の手続き

職場の健康保険をやめたときや加入したときは必ず14日以内に医療保険課へ届け出を。

	届け出事由	手続きに必要な物
国保の加入	他の市区町村から転入してきた	印鑑、転出証明書
	職場の健康保険をやめた、職場の健康保険の扶養から外れた	印鑑、資格喪失証明書または被保険者資格喪失通知書、離職票のいずれか1つ
	子どもが生まれた	印鑑、保険証、母子健康手帳
国保の脱退	他の市区町村に転出する	印鑑、保険証
	職場の健康保険に加入した、職場の健康保険の被扶養者になった	印鑑、保険証、職場の健康保険証
	被保険者が死亡した	印鑑、保険証、死亡を証明する物

また、被用者保険（職場の健康保険など）の被保険者本人が75歳に到達して後期高齢者医療制度に加入することにより、その保険の被扶養者であった75歳未満の人で、他の被用者保険に加入しない場合は国民健康保険加入の届け出が必要

日本脳炎の定期予防接種

4月より、日本脳炎の予防接種が開始されました。対象＝生後6か月～90か月（7歳半）の子 標準接種年齢は3～4歳です。なお、接種機会を逃したお子さん及び第2期に該当する人は、現在厚生労働省が検討を行っています。蔵・戸田市外での接種を希望する人、その他ご不明な点は同センターまでお問い合わせを。

予防接種（無料・予約制）

左表の予防接種は医療機関でお受けください。

接 種	対 象
B C G 三種混合 (D P T)	生後6か月未満 生後3か月～90か月未満
麻しん 風しん (MR)	第1期 生後12か月～24か月未満
	第2期 平成16年4月2日～17年4月1日生まれ
	第3期 平成9年4月2日～10年4月1日生まれ
	第4期 平成4年4月2日～5年4月1日生まれ
二種混合 日本脳炎	11歳以上13歳未満 生後3か月～90か月未満

BCGは早めに受けてください。接種前に冊子『予防接種と子どもの健康』を必ず読

です。●必ず納付を／特別な事情もなく国保税を滞納し続けると、差し押さえ処分の対象となります。また、通常より有効期間の短い被保険者証が交付される場合があります。

国保税・後期高齢者医療 保険料・介護保険料は 社会保険料控除の対象

支払った保険税（料）で所得税及び住民税の社会保険料控除が受けられます。年金天引きの場合は年金受給者、口座振替の場合は口座名義人の控除となります。問い合わせ＝医療保険課か介護保険室（☎433・7835）

PET検診

一度で全身を調べられるがん検診。補助の対象＝蔵市国保または後期高齢者医療加入者で、保険税（料）の滞納がない40歳（受診日現在）以上の人口補助額＝2万円（3年度に1回。同年度内に脳ドックの補助を受ける場合は利用不可） 補助の対象となる検査＝基本検査、PET／CT検査（躯幹）、血液検査、腫瘍マーカーのすべてを満たすもの 申請＝受診後に被保険者証、領

んで、蔵・戸田市内の医療機関で受けてください。※予診票は医療機関の窓口にあります。※母子健康手帳を必ずお持ちください。接種の間隔に注意し、計画を立ててください。予防接種を受けられる市内医療機関は左表のとおり。（BCGは○印のみ）

	BCG	医療機関	電話
○ 菊 地 医 院	442・5745	錦町	
○ 飯 野 医 院	443・5238	錦町	
○ 田 代 内 科 院	447・6222	北町	
○ 金 井 塚 医 院	431・5245	北町	
○ 藤 村 医 院	431・2320	北町	
○ 市 立 病 院	432・2277	北町	
○ クラビニこども	431・1800	北町	
○ やますげ医 院	431・2739	中央	
○ 湊 医 院	431・2411	中央	
○ 前島クリニッ	431・2574	中央	
○ 中 村 医 院	445・5450	中央	
○ 金 子 医 院	431・2071	中央	
○ 莊レディスクリニッ	432・2418	中央	
○ 関根内科クリニッ	432・9000	中央	
○ 齊藤クリニッ	445・5311	中央	
○ 飯 田 医 院	441・2730	南町	
○ 三和町診療所	441・2701	南町	
○ 野 井 医 院	441・4591	南町	
○ 今 井 病 院	441・0750	南町	

健診（検診）のお知らせ

子宮がん・大腸がん・骨粗しょう症検診、30歳代健康診査

収証、印鑑、振込口座の分かる物を持ち、医療保険課

人間ドック・脳ドック

補助の対象＝蔵市国保または後期高齢者医療加入者で、保険税（料）の滞納がない40歳（受診日現在）以上の人 受診場所＝左表の指定医療機関 受診期間＝来年3月まで 補助額＝人間ドック2万円（1年度に1回。同年度内に特定健康診査を受診する場合は利用不可） 脳ドック2万5000円（3年度に1回。同年度内にPET検診の補助を受ける場合は利用不可） ※補助額を超える差額は受診当日に医療機関の窓口へお支払いください。医療機関によって受診項目、差額は異なります。

申請＝随時受付 指定医療機関に蔵市の補助の利用を告げて予約した後、受診前に被保険者証を持ち、医療保険課

人間ドック指定医療機関	
蔵市成人健診センター	☎443・7953
浅野胃腸病院	☎431・6919
戸田中央総合合	☎442・1118
戸健康管理センタ	☎421・4114
戸保健康立医療一	☎441・1211
中島病院	☎421・3030
中公平病院	☎432・7555
脳ドック指定医療機関	
たかくばクリニック	☎442・1118
戸田中央総合合	☎048・887・1881
戸健康管理センタ	
しのぎ脳神経外科・産婦人科クリニック	

蔵市立病院は現在中止しています

の申し込みは20日（消印有効）までです。詳細については『広報蔵』4月号に折り込みの冊子かホームページを御覧ください。

ソーシャルクラブの 仲間になりませんか

毎週月曜日 午前10時～正午（内容により時間の延長あり） 内容＝手工芸や卓球、野外活動など、参加者主体で考えたプログラム 対象＝地域で生活している統合失調症の人で、慢性期、回復期の人 随時見学可。事前にご連絡ください。

人間ドック

	市民	市民以外
Aコース	16項目 診察、血液、心電図検査、腹部超音波検査、胸部X線検査など	32,642円 37,642円
Bコース	12項目 診察、血液、胸部X線検査、心電図検査など	20,197円 22,197円

各健康保険組合に補助制度があります。詳しくは各組合へお問い合わせください。申し込み＝成人健診センター（☎443・7953）



職場の健康保険に 入ったらどうなるの？

蔵市の国民健康保険に加入していましたが、5月13日付けで職場の健康保険に入るようになりました。国民健康保険税は、5月12日までの分を納めることになるのです。また、蔵市の保険証はどうすればいいですか。

国民健康保険税は職場の健康保険に入った月の前月分までかかりますので、保険税は4月分までとなります。ただし、国民健康保険を脱退する手続きをしないと、保険税は課税されたままになります。必ず脱退の手続きをしてください。また、蔵市の保険証は脱退手続きの際に返却してください。返却せずに職場の健康保険に加入した日以降に蔵市の保険証を使用すると、後日その医療費（国保が負担した分を返還していただきます）ご注意ください。

ポリオ生ワクチン

接種前に『予防接種と子どもの健康』を必ずお読みください。対象＝平成21年生まれ（2回の接種が済んでいない子） ※対象年齢を過ぎても90か月未満まで受けられます。

とき	対象地域
11日（火）	北町・中央5～7丁目
12日（水）	塚越
13日（木）	錦町・中央3・4丁目
14日（金）	南町・中央1・2丁目
予備日 6月10日（木）	全域
受付時間＝午後1時20分～2時半 ところ＝保健センター 持ち物＝予診票・母子健康手帳 ※体温は当日、会場で計ります	

こころの健康相談（予約制）

25日（火） 午後1時半～3時半（予約制で1人1時間程度） 無料 心の悩みや精神疾患について精神科医に相談できます。ところ・申し込み＝電話で同センター

成人健康・栄養相談

28日（金） 午前9時半～11時 保健センター 無料 体脂肪率や血圧測定、尿検査など健康全般に関する相談や生活習慣病予防の栄養相談を保健師、栄養士に相談できます。

イベント・講座

田んぼの学校2010
参加者募集しています

とき 23日 11月下旬(全4回) 田植えや稲刈りなど自然と触れ合う学校です 定員 30人 無料 申し込み 西公民館(☎42・4054)

少年相撲大会
わんぱく相撲蕨場所



とき 23日(日) 午前9時 市民体育館相撲場 対象 市内在住の幼児・小学生 種目 個人・団体戦 大会は全国・県大会の予選も兼ねています。主催 (社)とだわらび青年会議所 申し込み 14日ま

でに蕨市相撲連盟・板倉(☎433・7733)

朝市「笑ってわらび」

16日(日) 午前10時 正午 蕨中央駐車場(中央3-13) 県産の肉や野菜をはじめ、焼きそばや焼き鳥販売コーナーなど多数出店。今回の目玉は唐揚げや漬け物、せいべいのつかみ取り。詳細 蕨商工会議所青年部(☎432・2655)

看護の日の催し

市立病院 12日(水) 午前8時半 午後3時 触れ合い看護(1日看護師)体験 詳細 申し込み 市立病院看護科(☎432・2277)

県看護協会第7支部 9日(日) 正午 午後3時 ところ 川口店 内容 血管年齢・血圧・体脂肪・骨密度測定、健康相談など 無料 問い合わせ 同支部・福田(☎287・2525)

けやき荘まつり

とき 7日 9日 けやき荘利用者の活動の成果を発表します。俳画や書道などの作品展示をはじめ、8日は庭園を眺めながらの野点や童謡・唱歌・民舞など。9日はカラ

オケ発表会が楽しめます。ぜひお越しください。詳細 けやき荘(☎41・0705)

戸田競艇開催日

1日 6日、11日 16日 収益の一部は蕨のまちづくりに生かされます。問い合わせ 同組合(☎41・7711)

ご利用ください

信濃わらび山荘



利用受付中 開設 11月7日まで(1回の利用は3泊4日まで) ところ 長野県川上村 同村は千曲川源流域に位置し、蕨から電車・車とも約4時間。豊かな自然が満喫できます。申し込み 生涯学習課(☎433・7729) レタス朝採り体験教室

7月10日 11日(1泊2日) 川上村でレタスの朝採り体験 対象 5歳以上の子と親(小学4年生以上は子どもだけの参加可) 40人(先着順) 費用 大人9000円、子ども7500円(食事3食含む) 申し込み 31日までに生涯学習課(☎433・7729)

蕨ぴんしゃん教室

転倒による骨折や寝たきりを防ぐために筋肉や体のバランス機能を高める教室です。とき 6月30日 7月28日 毎週水曜日 午前9時半 北町公民館 対象 市内在住で軽い運動ができる65歳以上の介護保険非該当者、要支援者 先着25人 申し込み 6日 31日までに地域包括支援センター(☎434・6721)

普通救命講習

毎週水曜日の午前9時 正午 消防本部 内容 心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使い方など。対象 中学生以上の市内在住在勤者 定員 10人(10人以上は要問い合わせ) ※受講者には修了証を交付 申し込み 消防本部警防課(☎41・0173)

甲種防火管理新規講習会

とき 27日・28日 午前8時45分 消防本部 先着50人 受講料 5000円 ※蕨防火協会に加盟している事業所(集合住宅)に勤務、居住している人は4000円 申し込み 6日 21日の午前8時半 午後5時15分に所定の申請書を消防本部予防課(錦町5-1-22 ☎41・0174)、消防署(☎41・0119) か塚越分署(塚越4-1-6 ☎42・2111)へ持参

生涯学習まちづくり
出前講座

学習活動をお手伝いしようと、勉強会に市職員を派遣する制度。介護保険や税、健康や防犯・防災などさまざまなメニューがあります。対象 市内在住在勤在学の人10人以上の団体 派遣 平日の午前9時 午後5時 1講座2時間以内 申し込み 希望日の14日前までに所定の申込書を生涯学習課(☎433・7729)

生涯学習カレンダー

市や関連団体などの今年度の行事が掲載されています。

その他

企業内保育所設置(整備費補助を希望する企業を募集)

対象 企業内保育所を設置する法人など 補助額 上限500万円 申し込み 問い合わせ 事前に県子育て支援課へ電話で相談の上、整備提案書(同課ホームページで入手)を31日(必着)までに同課(☎048・830・3328)

AED(自動体外式除細動器)整備補助

AED普及促進の一環として、民間施設への設置に対し

新規学卒求人説明会

とき 6月3日(木) 午後2時半 川口市民ホール・フレンドシア(川口駅東口) 対象 来年3月新卒者の採用を予定、検討している事業主 内容 学卒者用の求人票の配布、採用に当たっての手続き及び留意事項 問い合わせ

平成22年度酒類販売管理協力員の募集

関東信越国税局では、酒類小売販売場(スーパー、コンビニエンスストア、小売酒販店など)で買い物をする機会を利用して、未成年者飲酒防止に関する表示などの状況を確認し、税務署に連絡していただく「酒類販売管理協力員」を募集しています。※応募方法、募集期間、委嘱期間など詳しくは国税庁ホームページを御覧ください。詳細 浦和税務署(☎048・833・2651)

所 14日・28日	正午
役 ロビ	午前11時半
市 東公民館	
下 蕨公民館	
旭 町公民館	
福 祉・児童	
セ 交流プラザさくら	
中 央公民館	18日
北 町公民館	7日・21日

松原会館

60歳以上の市内在住者が利用できます。事前登録制。保険証などをお持ちください。

心配ごと相談 11日(火) 午後1時 4時 休館日 2

募集しています

非常勤保育士登録者 保育士の有資格者 勤務先 市立保育園 勤務 原則午前9時 午後5時 月156,000円(社会保険含む) 選考 面接 業務の問い合わせ 児童福祉課(☎433・7758) 申し込み 写真付きの履歴書を13日(郵送は13日必着)までに人事課(☎433・7746)

消防団員 市内に在住し、18歳以上55歳未満の健康・活発で消防団活動や消防防災活動へ積極的に取り組める人。申し込み 消防本部総務課(☎441・0117)

市立病院職員 ①看護師・助産師(正規職員) 若千人 勤務 週40時間 変則3交代制 給与 市給与条例に基づき支給 ②看護師・助産師(パート) 若千人 勤務時間、曜日などは応相談 時給 経歴年数により1,300円 1,900円 いずれも面接選考 申し込み 電話連絡の上、写真付きの履歴書と資格免許証の写しを市立病院庶務課(北町2-12-18 ☎432・2277)

放課後子ども教室ボランティア 子どもたちの安全・安心な活動ができる居場所づくりが目的です。内容 各小学校での学習やスポーツなどの指導 活動日 毎週月曜日の午後2時 5時 申し込み 生涯学習課(☎433・7729)

蕨市社会福祉協議会登録ヘルパー(パート) ヘルパー2級以上(介護福祉士なお可)の有資格者 経験者優遇 募集 2人 面接選考 業務内容 訪問介護 勤務 週1日 3日で2時間から 賃金 1,420円 2,130円(60分訪問の場合) 賞与支給あり 申し込み 電話連絡の上、写真付きの履歴書と資格免許証の写しを蕨市社会福祉協議会総務課(錦町3-3-27 ☎432・6760)

公民館・図書館

中央公民館(☎432・2560)

●パソコンルーム開放／10日(月) 午後1時半～3時半 初心者歓迎 蔵パソコン支援隊のメンバーが優しく指導

●学習相談日／10日(月)

午前10時～午後5時 生涯学習についてなんでも相談ができます。無料 予約不要

●子育てびよちゃん／24日(月) 午前10時 手遊び、赤ちゃん紙芝居、ママたちの交流 対象＝0・1歳児とその親



●ボランティア募集／子育て学級での託児や手遊び指導、リニユールした生涯学習情報コーナーの管理・運営、花壇の手入れなどのお手伝い

スポーツ・文化

市民体育館(☎432・2611)

●今月の一般開放＝左表

料金＝高校生以上140円、小・中学生50円			
テニス	1面	12日・19日	ソフト＝午前9時～11時 硬式＝午後1時～3時
		毎週曜日	午前9時～11時
		毎週土曜日	午後1時～5時
バドミントン	4面	毎週曜日	
バスケットボール	1面	毎週土曜日	

●スポーツトレーナー相談会／16日(日) 午前10時～午後3時 スポーツ傷害と予防のアドバイス及びケア 無料 直接会場にお越しください。

●フィットネス体操教室／18日(火) 午前11時 費用＝市内140円 市外210円 持ち物＝運動着、室内靴 直接会場にお越しください。

●健康体操教室／13日～7月15日(全10回) 木曜日 午前9時 費用＝1800円
●弓道教室／15日～6月17日(全10回) 木曜日(午後7時)と土曜日(午後3時) 費

東公民館(☎442・4052)

●Mamaひろば／18日(火) 午前10時～11時半 対象＝親子(0歳児) 手遊びや読み聞かせ、ママたちの情報交換 持ち物＝バスタオル(床に敷きます) 直接会場へ

●つかごしコミュニケーションサート／とき＝23日(日)

午後2時 東公民館 ヴァイオリンとピアノの演奏会 無料 問い合わせ＝佐藤(☎432・8775)

西公民館(☎442・4054)

●0・1・2ちゃんママのおしゃべり広場／10日(月) 午前10時～11時半 対象＝親子(0～2歳児) 手遊び、ママたちの情報交換 持ち物＝0歳児はバスタオル(床に敷きます) 直接会場へ

●ことぶき大学(高齢者学級)／25日～来年3月8日(全10回) 午後1時半 対象＝65歳以上の市内在住者 定員＝60人 費用＝500円 申し込み＝10日から費用を添えて同館

●ウィークエンドスクール ①小学生～高校生の点字入門

南公民館(☎442・4055)

●ZUMBA教室(ラテン系フィットネス)／6月14日～7月26日 全5回 月曜日 午前9時半 費用＝1500円 託児あり(1人1回600円) 持ち物＝運動着、室内靴、タオル、飲み物 各教室の詳細・申し込み＝同館

●子どもスポーツフェスタ2010／6月6日(日) 午後1時 内容＝中学生以下が活動しているスポーツ団体の演技発表



スポーツ傷害等見舞金

市が主催、共催するスポーツ行事に参加中、負傷した人にスポーツ傷害見舞金を差し上げる制度です。対象＝市内

トピックス

市政情報

国民年金

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

催し

募集しています

各種相談

教室／8日 午後3時 ②サスタ／15日・22日・29日 午前10時 ③おはなしくまさん／15日 午後2時 いずれも土曜日

●0歳児ママのふれあい広場／27日(木) 午前10時 手遊び、ママたちの情報交換 直接会場へ

●自然と親しむ教室 白駒池・美し森の自然を楽しむ会／6月5日～6日 1泊2日 ところ＝信濃わらび山荘(長野県川上村) 定員＝先着43人(最少催行人数33人) 費用＝7500円 申し込み＝平日の午前9時～午後5時に同館 下蔵公民館

北町公民館(☎432・2225)

●親子で料理教室／6月19日・8月・10月・12月 全4回 土曜日 午前10時 対象＝市内在住の親子(小学1年～6年生) 定員＝10組(先着順) 費用＝2000円(全4回分) 申し込み＝6日から同館

下蔵公民館(☎441・1560)

●子ども囲碁入門教室／8日・15日 土曜日 午前10時 対象＝小学生 申し込み＝同館 ●しもわらびベビーパーク

在住在勤者 申請＝申請書、診断書、事故説明書を保健体育課(☎433・7730) ※申請書は同課にあります。

スポーツ安全保険

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う5人以上の団体が加入できます。活動中や往復の事故、損害賠償責任を負った場合が対象です。詳細＝保健体育課(☎433・7730)

サマー・パーク・フェスティバル2010 第44回青少年まつり

とき＝7月18日(日) 中央公民館・市民会館
●募集しています／①青少年まつりステージ発表団体 市内で活動している児童、生徒、青少年が中心の団体で同まつりにふさわしい内容のもの。審査あり。事前の会議(数回)に出席していただくことがあります。発表時間＝15分 参加費＝3000円
②S・P・F実行委員会／青少年活動に興味があり、月1回程度の会議に出席できる人
③当日ボランティア／中学生以上で当日の会場設営、ゲ

／14日(金) 午前10時～11時半 対象＝0歳児とその保護者 持ち物＝バスタオル(床に敷きます)

●おもちゃの病院／16日(日) 午後1時半～3時 壊れたおもちゃ・傘を修理(部品代は実費) ※日程が第2日曜日から第3日曜日に変更となりました。また、修理が得意なおもちゃドクターも募集しています。

●高齢者学級「下蔵学園」／21日～来年1月28日(全15回) 午後1時半 対象＝市内在住の60歳以上の人 40人(先着) 費用＝1500円 余暇を活かして楽しく学びませんか。申し込み＝費用を添えて同館



●あじさいコンサート／音楽と朗読とダンスの出会い／6月13日(日) 午後1時半 出演＝瀧田奈々子さん、遠藤理史さん、白石亜津紗さんほ

ームなどの運営を手伝ってくれる人 申し込み＝いずれも生涯学習課(☎433・7729)



河鍋曉斎記念美術館

国際博物館の日記念「学べや遊べ! 曉斎・曉翠こども絵展」／6月25日まで 開館＝午前10時～午後4時 (木曜日と26日・31日は休館) 入館料＝一般3000円、大学生、中学生2000円、小学生以下1000円 狩野派絵師・河鍋曉斎とその娘曉翠が描く、川遊びや虫追いなど元気に遊び、おおいに学ぼう子どもたちの姿を御覧ください。なお、18日(国際博物館の日)に来館した人に同館オリジナルポストカードを差し上げます。詳細

か ※24日から整理券を配布90人(先着順)

●この指とおまれ! ぼつかぼつかステーション／ママ友づくりの楽しい広場です。いちごぎっず(1歳児とその親)＝24日(月) にんじんぎっず(2歳児とその親)＝31日(月) 時間はいずれも午前10時 定員＝各20組(先着順) 内容＝こねこね小麦粉粘土作り 費用＝50円 申し込み＝6日から同館(電話不可)
●すまいるパーク／6日・7日・11日・12日・14日・21日・25日・26日・28日 午後3時～5時 1階講座室を開放

図書館(☎444・4110)

おはなし会	5日を除く水曜日 午後3時半 2階・おはなし会室	
絵本と紙芝居	29日を除く土曜日 午後2時半 1階・円形劇場	
子ども映画会	8日(土) 午後3時 3階・会議室	
日曜紙芝居	16日(日) 午後2時半 1階・円形劇場	
展示コーナー	1階／テーマは「自転車でサイクリング」	

●休館日／毎週月曜日、3日～6日、28日(館内整理)

＝同館(☎441・9780)

第60回記念 埼玉県美術展覧会

開催＝25日～6月16日 ところ＝県立近代美術館(北浦和駅付近) 展示＝日本画(水彩画を含む)、洋画(版画含む)、彫刻、工芸、書(篆刻を含む)、写真の6部門 詳細＝県生涯学習文化財課(☎048・830・6921)か県展ホームページで。

わらび学びあいカレッジ 受講生募集

①初歩からのルンバ／10日～6月14日 毎週月曜日 午後7時 旭町公民館
②押し花講座／10日～6月7日 月曜日 午前10時中央公民館
③世界の政権交代と日本／15日・22日 土曜日 午前10時 東公民館
④「すぐに役立つ介護実践」講座／25日・6月8日 火曜日 午前10時 中央公民館
⑤明治近代社会と夏目漱石／6月12日～7月10日 土曜日 午前10時 東公民館 各講座の詳細・申し込み＝わらび学びあいカレッジ事務局(☎444・2122)

トピックス

市政情報

国民年金

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

催し

募集しています

各種相談

ご利用ください 各種相談（無料）

相談名	内 容	担 当	と き	と ころ	問い合わせ
法 律 相 談	借地借家、金銭の貸借借・相隣関係、相続、離婚など、民事問題全般	弁護士	13日・27日 (毎月第2・4木曜日)	市 民 会 館	市民活動推進室 ☎433・7745
多 重 債 務 相 談	クレジット・サラ金などの多重債務の相談		10日・17日 (毎月第1・3月曜日)	市 民 活 動 推 進 室	
登記・法律相談	登記、成年後見人、相続など民事全般	司法書士	6日・20日 (毎月第1・3木曜日)		
女 性 相 談	女性に関するさまざまな悩み	女性カウンセラー	7日・21日 (毎月第1・3金曜日)	市 民 会 館	
年金・労働相談	年金や職場でのトラブルなど	社会保険労務士	12日 (原則毎月第1水曜日)		
行 政 相 談	国や独立行政法人への苦情・要望など	行政相談委員	12日 (毎月第2水曜日)	市 民 活 動 推 進 室	
国 税 相 談	相続税、所得税、贈与税など国税全般や不動産取得税、確定申告の仕方	税理士	(偶数月第3水曜日)		
行 政 書 士 相 談	外国人相談や官公庁への申請書作成など	行政書士	26日 (毎月第4水曜日)		
人 権 相 談	差別やいじめ、家庭や相隣問題など	人権擁護委員	21日 (原則毎月第3金曜日)	中央公民館	
消 費 生 活 相 談	暮らし全般について	消費生活に関する有資格者	祝日を除く火～金曜日 (水・木曜日は予約制)	商工生活室	☎432・4286
住宅リフォーム相談	住まいのリフォームについて	市内建築組合のかた	12日 (毎月第2水曜日)	中央公民館	商工生活室 ☎432・4286
教 育 相 談	不登校や非行など、学校生活における子どもの気になる様子について	教育相談員	月曜日と祝日除く毎日	教育相談室	☎0120・378302 (福祉・児童センター内)
子 ども なんでも相談	子どものさまざまな悩みや育児のこと、親子関係、児童虐待など	家庭児童相談員	月曜日と祝日除く毎日 (来室は事前予約)	家庭児童相談室	☎431・3449 (福祉・児童センター内)
環 境 相 談 エコ100番	ごみの出し方や騒音など	担当職員	祝日を除く月～金曜日	安全安心推進課生活環境係	☎443・3706



地デジ11ch アナログ9ch

「ハローわらび」番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時、正午、午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	4/30(金)～5/6(木)	7(金)～13(木)	14(金)～20(木)	21(金)～27(木)	28(金)～6/3(木)
00	タウンタウン 1年生を迎える会 母の日プレゼント作り	タウンタウン イクメンフォトコンテスト 子ども読書の日イベント 「本だいすき!!」	タウンタウンワイド スクスクおひさま広場 「こいのぼり作り」 古代から教室への メッセージ みどり保育園の 子どもの集い	タウンタウン 南小学校の異学年交流 けやき荘まつり	タウンタウン 北町エコジュニアクラブ 子育て支援フェスタ
10	特集・ウィークリーナウ ご利用ください	新シリーズ ちょっと寄っ店	美術探訪 河鍋曉斎記念美術館 「学べや遊べ!」 「曉斎・曉翠こども絵」	特集・ウィークリーナウ 苗木市・藤まつり	市政ガイド 市・県民税納税通知書の 発送について
20	信濃わらび山荘	特集・ウィークリーナウ 今年も開催します! チャレンジデー2010	美術探訪 河鍋曉斎記念美術館 「学べや遊べ!」 「曉斎・曉翠こども絵」	採れスポ 地域の話題が 盛りだくさん	施設べんりガイド リサイクルフラワー センター開設
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報
視 聴 室	長野県川上村にある、豊かな自然に囲まれた市民の憩いの施設「信濃わらび山荘」についてお伝えします。 	新シリーズ「ちょっと寄っ店」。「いい店・味な店」など、商店の魅力をつぶりとご紹介いたします。 	美術探訪では、狩野派絵師・河鍋曉斎とその娘・曉翠の、子どもを描いた作品を御覧いただけます。 	市民リポーターによる「採れたてスポット」。まちのちょっとした話題をお茶の間にお届けします。 	21日に「リサイクルフラワーセンター」が開設。生ごみを花苗に交換するしくみについてお伝えします。 

行政情報番組「ハローわらび」は市と藤ケーブルビジョン(株)との番組制作委託契約に基づいて市が制作主体となり放映しています

トピックス

市政情報

国民年金

健康保険

保健センター

赤ちゃんメモ

催し

募集しています

各種相談